

本庁舎整備
第 3 回分科会調整会議
会議要録

1. 日時 令和元年度 7 月 25 日（火） 13:00～15:00

2. 場所 庁舎整備担当課横会議室

3. 議事内容

(1) 各分科会の検討状況について

新庁舎管理手法検討分科会

- ・防犯カメラについて、設計者から示していただいたものを基に警備会社とヒアリングをし、警備会社の考える防犯カメラの設置場所も含めて、重複を避けながら検討していく。
- ・東棟の駐車場のスロープ入り口に電動のゲートを設置する予定だったが、物理的に難しいためポールを設置予定。新庁舎では大型バス駐車スペース・タクシー乗り場の出入り口に鍵つきポールを設置し、委託業者に管理を任せる予定。駐車スペースの中の配置やセキュリティーについては調整が必要。
- ・地上部緑化、サンクンガーデン、屋上庭園などの維持管理を包括契約の中に盛り込むのかを検討していきたい。
- ・広場の活用についてはアンケートを実施した。回答を取りまとめた上で報告する。
- ・現在、清掃スタッフの執務室を東棟・西棟 20 平米で確保しているが、物品の置き場所や休憩スペースについて検討が必要。
- ・電話の検討について、IP 電話を導入するかメタル回線にするかなど方向性を精査していく。

区民交流機能分科会

- ・東 1 期棟はガラス張りで壁が少ないので、スライドウォール型展示版（天吊り）の設置を検討中。市民活動の紹介等が行えるようにいくつかモニターを壁に設置することを検討。
- ・障害者生產品販売については、1 階に常設のカウンターやバックスペースを設けることを検討している。区民交流スペースについてはワークショップを継続して行い、様々な意見を参考にしていきたい。
- ・集会室の庁内無線 LAN の設置や基本設計に無かった清掃員の控え室について検討中。
- ・名誉区民絵画の設置についても区民会館等で検討をしている。詳しい場所については設計者との検討が必要。

防災機能検討分科会

- ・災害時の庁舎利用については、図面が確定次第検討する。
- ・井水の掘削については、引越し業者や施設営繕担当課、庁舎整備担当課との調整によ

り、掘削期間が 1 ヶ月～1 ヶ月半の予定ではあったが期間が延びる恐れがある。職員分の飲み水の備蓄は 1 日分しかないため、期間が延びた場合問題となる。職員厚生課と検討が必要。

- ・関連事業費の防災システムについては本庁舎等整備に伴い、新たな防災システムの検討を進めているため予算を概算で積み上げている。特定機器工事については、基本的に現在あるものを移設する予定。
- ・井戸の建屋については本体工事費として積算中。
- ・備品購入について、オペレーションルームは災害時に消防等が作業する際に 必要な机、椅子、収納棚の必要数を算出した。防災用備蓄は倉庫に備え付ける棚も含めて計上している。

フロア構成・管理検討分科会

- ・金庫は、保管物の持ち運びのリスクを考慮し、集中 管理はせず分散型とする。
- ・ローリング中の什器の保管はまちづくりセンター等と調整中。
- ・トイレについては労働安全衛生規則にある設置個数を確保した。
- ・当日投票所は選挙管理委員会と調整した結果、西 3 期棟 1 階窓口エリアを使用する。
- ・民間に健康診断を貸し出す場所として、会場は区民会館地下 1 階集会室、検診車の駐車場所は広場を使用する想定。広場への車両動線については、今後調整する。
- ・みずほ銀行の ATM は西棟 1 階に 1 台、ゆうちょ銀行は総務課と調整中。

窓口機能検討分科会

- ・待合空間のモニターやその他設備の要望を取りまとめている。調査に伴い、記載台などの什器の算出を行っている。次回の分科会で進捗状況の詳細を確認する予定。
- ・1 つ目の番号発券機の経費は、渋谷区のシステムを参考に 1 億 9680 万円という概算を出している。2 つ目はすでに区民窓口を設置してある番号発券機を各フロアに拡張した場合の数字で 5500 万円と概算を出した。都市整備領域で建築関連証明書の自動交付機の新規設置予定のため算出中。
- ・そのほかに必要と思われるフロアにフロアマネージャーを非常勤で雇った場合を 4370 万円と経費を算出している。各フロアの記載台等の什器についてはこれから見積もりをとる予定。概算事業費の窓口システムに記入されている概算に記載台等の什器や人件費が含まれる予定。

ローリング計画分科会

- ・第 2 回ローリング計画分科会で各部署移転計画（たたき台）を提示。今後、各所管課に配置図を提示し、9 月末までに各部署移転計画案の策定に向けて、調整を行う。
- ・引越しにかかる業務委託のプロポーザルに向けて、ヒアリング、他自治体の実施事例を参考に仕様書を検討中。
- ・新庁舎においては防災センターを活用した管理体制、ローリング計画中の既存の庁舎は巡視により対応。災害対策は防災機能検討分科会で検討。来庁者用駐車料金は無料。時間外は閉鎖し、管理は業務委託する。庁有車等の駐車場は本庁舎敷地外の仮庁舎駐

車場の活用を検討中。

- ・荷捌き用は、1 期工事中は、中庭地下駐車場、2 期工事中は 2 庁地下駐車場を利用。弁当配達用は 2 庁地下駐車場を使用。職員用の椅子は 8 月中旬に職員向けに展示しアンケートを実施予定。
- ・ローリング期間中の休養室については検討中。移転計画は区民の利便性の維持と災害対策本部機能の維持という考え方を基に計画を立てた。

環境分科会

- ・屋上管理を世田谷トラストまちづくりに委託できないか検討を進めている。区民参加の部分についてもどういう形で団体に関わってもらえるのかを世田谷トラストまちづくりと今後検討していく。
- ・伐採対象の樹木が多く、敷地内に移植ができない場合は、学校や公園に移植を検討予定。伐採したケヤキは作業部会の検討の中では、中が腐食している可能性があり、活用が難しい。小物程度の活用と思われる。
- ・木材を使っていく部分は議場、区民会館ホール、区民交流スペース、レストラン、ロビーなど区民の目に触れるところで検討している。見積もりは多摩産材で取っているが、今後、一部は川場や交流自治体の木材を利用することも検討する。
- ・今年度から森林環境譲与税 3400 万円が入るので、その金額も踏まえ、柔軟に考えていく。
- ・屋上に雨水流出抑制構造や雨水貯留灌水システムの導入を検討している。
- ・電気自動車の配備数は、今後災害時の電源としての活用も含めて今後検討していく。

新庁舎施設計画分科会

- ・事業費の周辺道路整備計画の中央区道の内、整備費①は基盤整備の費用、整備費②は中央広場一体的な整備で、本体工事の経費として計上している。
- ・世区街 5 号の整備費①は東側道路のバスベいの仮整備の費用で、本体工事に含まれている。整備費②は 2 期工事が完了する段階で、バスベいの形状を作るための費用。整備費③は無電柱化の工事に合わせて最終の仕上げの工事をする予定の費用。無電柱化はチャレンジ路線になっているため実質 0 の負担で整備できる。
- ・バスルートの変更はバスベいのできた段階でバスベい側にバス停を移していく。西側(154 側)にバス停を作るうえで様々な課題があるが、想定経費として計上している。西側(154 側)にバスをまわすことに伴い、交差点でバスが回転する軌跡にあわせた交差点改良が必要。
- ・周辺サインについては、時間をかけて都市デザイン課と全体の計画の考え方を整理し、工事については各所管課に任せることを検討している。
- ・サインの管理や計画については総務課にご協力いただきたい。

ICT システム分科会

- ・共用会議室には会議室予約システムの導入を検討している。
- ・電話は事務用 PC とネットワークをわけることで IP 電話の優位性があまりないことが

わかった。災害対策でレガシー回線を残すので、IP 電話と両方を入れることに合理性があるのか再度検討が必要と考えている。

- デジタルサイネージについて作業部会を開催予定。サーバー関連は本庁舎等整備することに伴い、導入するものではないため計上すべきか確認が必要。
- 持ち運び可能のパソコンを導入することにより 3 億円かかる予定。